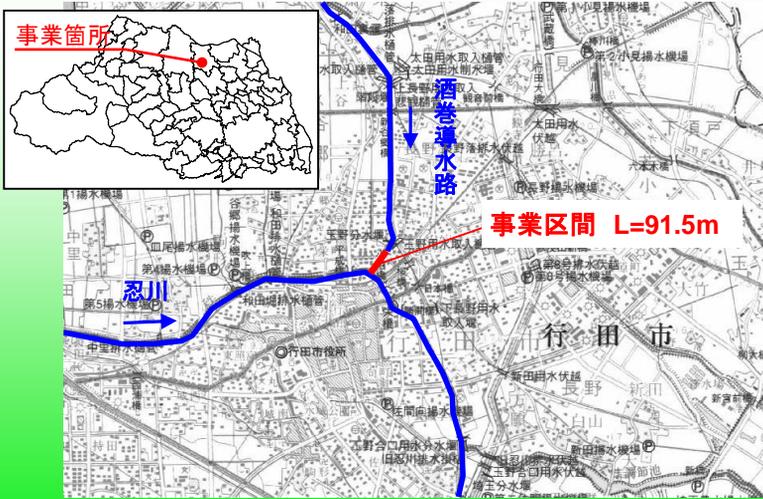


位置図



事業概要

事業期間	平成20年度～平成21年度
総事業費	64,000千円
工事延長	延長 L=91.5m
事業内容	擬石型緑化積護岸 L=91.5m
	遊歩道 L=91.5m
	階段工 6箇所

地域の声

以前より散歩が楽しくなった。
美しい景観が見られるようになった。

事業経緯

酒巻導水路水辺再生検討会

- ・ 第1回 (H20.10.23)
- ・ 第2回 (H20.12.16)
- ・ 第3回 (H21. 2.12)
- ・ 第4回 (H21.10. 7)
- ・ 第5回 (H21.12.18)

測量・設計 (H21.11～H22.2)

工事 (H21.11～H22.2)

検討会メンバー

東栄自治会、一桜親交会、行田市、埼玉県

地域活動

- ・ 完成後、住民が花壇に草花を植樹
- ・ 周辺住民が草取り等の維持管理を実施



整備の状況

整備前



整備後



整備テーマ
ポイント

景観・親水に配慮した憩いの場所の創出

- ポイント①：桜の名所である酒巻導水路の桜の樹を活かし、遊歩道を設置
- ポイント②：自然環境と調和した景観をつくる
- ポイント③：水と親しめる場所をつくる

★：ビューポイント

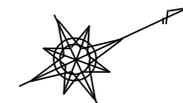
桜の木が、散歩する人の妨げにならないよう護岸を複断面化して、護岸中程に遊歩道を設置しました。また、転落防止柵には擬木柵を用いて、自然との調和を図れるようにしました。



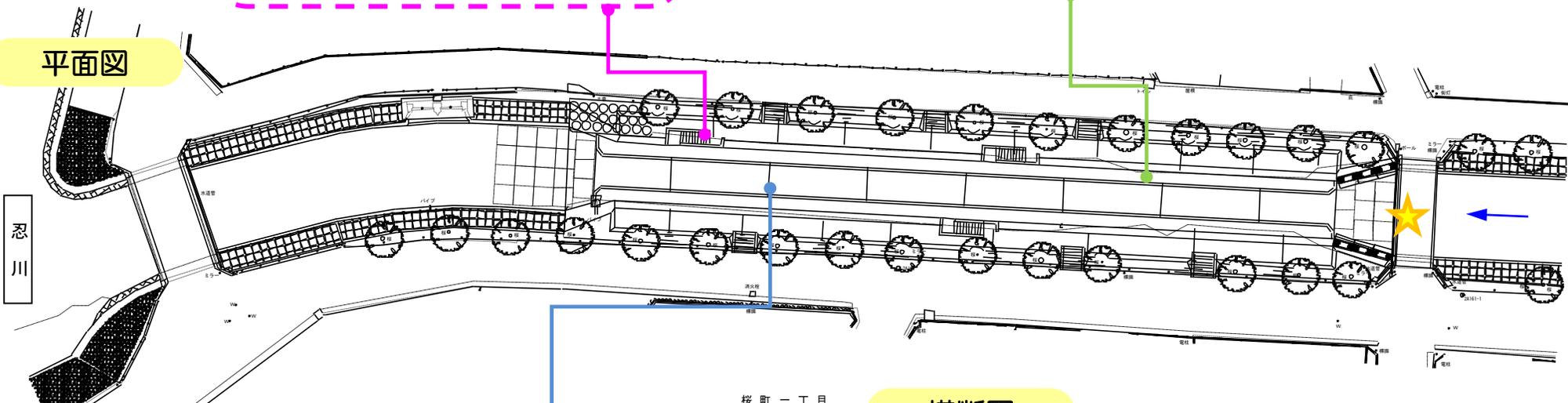
自然の景観に近づけるため、水路については自然石アンカーブロックを使用、護岸については擬石型緑化積工（積み上げたブロックの隙間から自然に草木が生える）により施工しました。



行田市
栄町



平面図



水路内に滑りにくい処理をした歩道を設置し、対岸に渡れるように飛び石を設置しました。



横断図

